

訂 正

家族看護学研究冊子 第30巻の下記論文中に誤りがありました。
謹んでお詫び申し上げます。

タイトル：障害児通所支援事業所を利用する児を養育する家族における
「主養育者の養育負担感」と「家族内のコミュニケーション」の
関連性の確認および養育負担感に関連する要因の探索
著 者：越智向日葵 佐々木啓太 谷口 育 涌水 理恵

書誌情報：家族看護学研究、第30巻、99－111頁（2025） 表6
Web版には正しい表が掲載されております。

表中赤字で囲ってある個所の修正をしました。論文中p値の「p」の表記を「*p*」に統一しました。

表6. 養育負担感への影響要因の分析（重回帰分析・強制投入法）

養育負担感	
	標準偏回帰係数
中途覚醒の頻度	.215**
介助状況	移動 .193
	更衣 -.082
	食事 -.121
	入浴 .139
	体位交換 .252**
	排泄 .285*
発達特性	特定のことに強い興味や関心がある .213*
	こだわりが強い .039
	集中力が続かない .130
	気が散りやすい .050
	「読む」「書く」「計算する」ことが極端に苦手 .187*
家族内のコミュニケーションの得点	-.069
重相関係数（R）	.638
決定係数（R二乗）	.407

日常生活の大変さ	
	標準偏回帰係数
中途覚醒の頻度	.256***
医療的ケアの有無	-.067
介助状況	移動 .207*
	更衣 .168
	食事 -.055
	入浴 .189
	体位交換 .175
	排泄 .134
家族以外で日常的に児や主養育者のサポートをしてくれる人の有無	.223**
家族内のコミュニケーションの得点	-.091
重相関係数（R）	.688
決定係数（R二乗）	.474

有意傾向が見られた変数 (*p*<0.15) を投入（強制投入法）

養育上の不安	
	標準偏回帰係数
同居している支援者の有無	.157
外部のサポートの利用状況	.049
介助状況 排泄	.211*
発達特性	特定のことに強い興味や関心がある .090
	こだわりが強い .069
	忘れっぽい .110
	集中力が続かない .057
	気が散りやすい .092
	「読む」「書く」「計算する」ことが極端に苦手 .088
	対人関係が苦手 .071
家族内のコミュニケーションの得点	-.032
重相関係数（R）	.411
決定係数（R二乗）	.169

社会的役割制限	
	標準偏回帰係数
睡眠時間	.075
介護を必要とする家族の有無	.080
中途覚醒の頻度	.145
家族構成員数	.130
介助状況	移動 .115
	更衣 -.217
	入浴 .270*
	体位交換 .200
	排泄 .128
発達特性	特定のことに強い興味や関心がある .182
	こだわりが強い -.039
	忘れっぽい .152
	集中力が続かない .026
	気が散りやすい .126
	「読む」「書く」「計算する」ことが極端に苦手 .107
家族内のコミュニケーションの得点	-.122
重相関係数（R）	.572
決定係数（R二乗）	.327

p*<0.05 *p*<0.01 ****p*<0.001